

# 日本歯科大学附属病院 矯正歯科

臨床研修プログラム紹介

# 研修目標

## 1. 一般目標(GIO)

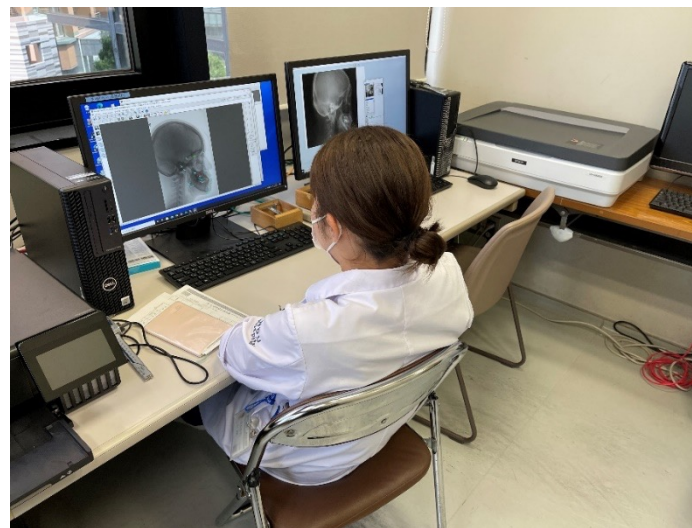
- 不正咬合に対する治療の必要性とその意義を理解し、矯正学的診断・矯正治療の処置に関する知識、技能を習得する。

## 2. 行動目標(SBOs)

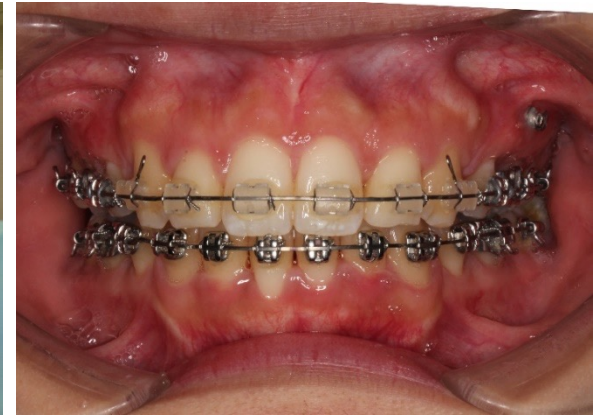
- 1) 診療環境を整えることができる
- 2) 不正咬合を有する患者に対する矯正治療の流れを説明できる
- 3) 不正咬合を有する患者に必要な検査を説明できる
- 4) 診断に必要な検査を実施することができる
- 5) 不正咬合の分析、診断ができる
- 6) 基本的なアーチワイヤーの屈曲ができる
- 7) 矯正装置の使用用途、作用機序が説明できる
- 8) マルチブラケット装置による治療の手順を説明できる
- 9) 患者の口腔衛生指導ができる

# 矯正歯科での研修内容

- 診療の見学及びアシスト
- 実際の処置(ブラケット装着患者のPMTC等)
- 技工物の制作(リテーナー、平行模型等)
- 頭部エックス線規格写真のトレース、分析
- タイポドントを利用したワイヤー結紮実習
- 勉強会への参加



# 矯正歯科の紹介



## 【診療内容】

- 叢生、空隙歯列、上頭前突、反対咬合、開咬などの不正咬合に対する矯正治療
- 顎変形症に対する外科的矯正治療
- 唇顎口蓋裂などの厚生労働大臣が定める疾患に対する矯正治療
- 外傷や埋伏歯に対する矯正治療
- 補綴処置に伴う矯正治療

など小児から成人まで、あらゆる年代の方の歯並びや咬み合わせに対する治療を行っています。

## 【医局員】

常勤 13名

非常勤 8名

レジデント 16名

## 【設備】

診療ユニット 20台

技工室

レントゲン分析室

カンファレンスルーム 2部屋